

| | |
|------------------|---|
| Title | 『藝文研究』五四号正誤表 |
| Sub Title | |
| Author | |
| Publisher | 慶應義塾大学藝文学会 |
| Publication year | 1989 |
| Jtitle | 藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.54, (1989. 3) |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | 村松暎, 藤田祐賢両教授退任記念論文集 |
| Genre | |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00540001-0551 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

日次 (頁數) (行数) (誤)

日次一頁 第一部 序……白井浩司

日次二頁 八 書面 安藤伸介

日次三頁 三 重森貝倫 泉秀樹

第一部 曙 滿江「李商隱の……」

(頁數) (行数) (誤) 五〇 五 肅言

五十一 五 整讒 馮浩は

五十七 五 劍棧 馮浩は

六十六 五 劍棧 馮浩は

六十八 五 劍棧 馮浩は

七二 四 頗當一用、先帝好武

七三 九 賊勢雖廣、于時且引

七四 九 據甲卷卷補

七五 九 夫欲求大道、欲救滄海

八八 六 前漢李陵 前漢李陵

八九 九 十四、十六行 十四、十六行

白〇六 一 總体的 言いがたい馴れ合い

白〇七 一 言いがたい馴れ合い 言いがたい一種微妙なる馴れ合い

(正) 序……白井浩司

第一部 書面語

安藤伸介 重森貝倫

草森紳一 野沢素子 泉秀樹

(正) 諷言

整讒 馮浩と

劍棧 馮浩と

(正) 頗當一用、先帝好文、僕文可變、先帝好武

賊勢雖廣、陵視若亡、于時且引

據甲卷卷補

夫欲求大道、無議小利、欲救滄海

前漢西沈、金波東上、便宿郊野

前漢李陵 前漢李陵

七四頁、八、十行 七四頁、八、十行

(正) 推論をより

發表された 發表された

(正) 相對的 言いがたい一種微妙なる馴れ合い

新谷雅樹「詩本草……」

(頁數) (行数) (誤) 百五十四 十 当地へまで

百五十六 二 蕎麥

百五十九 五 狂蕩の詩人

百六十一 七 官事ニ非ズ

百六十二 六 不可言

百六十六 四 成ニ如亭

百六十八 一 永日自ラ云フ、

佐藤一郎「江戸、明治期……」

(頁數) (行数) (誤) 百七十四 十一 奏疏

百八〇 九 大阪

百九三 後二 過去叫

妖孽 妖孽

後一 中文文系

高橋由利子「老舎の文学……」

(頁數) (行数) (誤) 二一八 七 一九三〇

金文京「台湾現代派文学……」

(頁數) (行数) (誤) 二五〇 八 是、不是

君島久子「壮族のシンデレラ」

(正) 当地まで

蕎麥

狂蕩の詩人、

狂蕩の詩人、

官事ニ非ズ

不可言

成ニ如亭

永日自ラ云フ、

遊歴壳文

(正) 奏疏

大阪

過去叫

妖孽

中文文系

(正) 一九三〇

是、不是

(正) 嶺南道

嶺南道西道 變る

(正) 辭

新谷雅樹「詩本草……」

(頁數) (行数) (誤) 百五十四 十 当地へまで

百五十六 二 蕎麥

百五十九 五 狂蕩の詩人

百六十一 七 官事ニ非ズ

百六十二 六 不可言

百六十六 四 成ニ如亭

百六十八 一 永日自ラ云フ、

佐藤一郎「江戸、明治期……」

(頁數) (行数) (誤) 百七十四 十一 奏疏

百八〇 九 大阪

百九三 後二 過去叫

妖孽 妖孽

後一 中文文系

高橋由利子「老舎の文学……」

(頁數) (行数) (誤) 二一八 七 一九三〇

金文京「台湾現代派文学……」

(頁數) (行数) (誤) 二五〇 八 是、不是

君島久子「壮族のシンデレラ」

(正) 当地まで

蕎麥

狂蕩の詩人、

狂蕩の詩人、

官事ニ非ズ

不可言

成ニ如亭

永日自ラ云フ、

遊歴壳文

(正) 奏疏

大阪

過去叫

妖孽

中文文系

(正) 一九三〇

是、不是

(正) 嶺南道

嶺南道西道 變る

(正) 辭

| | | | |
|-----|------|---------------------|--------------------|
| 二三八 | 一 | あるいはまたは 始まる、第七王朝 | あるいはまた 始まる第七王朝 |
| 二二六 | 十一 | [胡沾]と[沽] | [沽]と[胡沾] |
| 二二二 | 十七 | 同様にして | 同様にして |
| 二二七 | 十七 | Ede | Ede |
| 二二四 | 注(1) | 「中国語…」 | 「中国語…」 |
| 二二〇 | (貞数) | (誤) | (正) |
| 一七八 | (行数) | おくまじむ | あくまじむ |
| 一五八 | 下六 | 「〇音字母」 | 「拼音字母」 |
| 一五五 | 十三 | jini 9) | jini 9) |
| 一五三 | 十八 | 誰 (the national…) | 誰 (the national…) |
| 二四七 | 二二 | 農民 | 「穀民」 |
| 二二二 | 二二 | 「インドンナ…」 | (正) |
| 二二〇 | 四 | Washington | Washington |
| | 九 | Linguistics | Linguistics |
| | 十七 | Linguistic | Linguistics |
| | 下十四 | Tài. Cản | Tài Cản |
| | 下十二 | thai | thai |
| | 下十一 | Impressum | Impressum |
| | 下六 | vietnamene | vietnamienne |
| | 下四 | Hien Lê | Hien Lê |
| | 下四 | Knao | Khảo |
| | 下三 | Hue | Huế |
| | 下三 | ntamu | ntaus |
| 二六二 | 六 | (V)を(L)の後に移す | レベルへの |
| 二六二 | 下二 | レベルの | おいて。 |
| 二六三 | 八 | おいて、 | (16) |
| | (15) | | |
| | 下七 | 画者の違いについては削除 | 画者の違いについては削除 |
| | 下五 | té? tɔŋ | té? tɔŋ |
| 二六四 | 三 | natus | ntaus |
| | 三 | taubhaus | taubhau |
| | 十 | nyaiay | nyaiay |
| | 十三 | koet | koet |
| 二六五 | 七 | bi | bi |
| | 十九 | (T)の前に(C) traw を追加 | (T)の前に(C) traw を追加 |
| | 十一 | <確実性>の前に<義務>を追加 | <確実性>の前に<義務>を追加 |

| | | | |
|------|-----|-------------------|------------------|
| 三六七 | 十五 | おこう。の後に(15)を追加 | おこう。の後に(15)を追加 |
| | 一 | bi | bi |
| | 八 | thmuk | thmuk |
| | 下十二 | 。 | 。 |
| | 下十一 | duoi | tuoi |
| | 下十二 | phai | phai |
| 三六八 | 下九 | 。 | 。 |
| 三六八 | 下九 | duong | tuong |
| 三六九 | 下五 | phai | phai |
| | 下六 | 。 | 。 |
| 三七一 | 下六 | 。 | 。 |
| 三七一 | 下五 | 前というと純語 | 前という純語 |
| | 下十 | nan | nan |
| | 下十 | bi | bi? |
| | 下三 | phai | phai |
| 三七一 | 下十三 | thmuk | thmuk |
| 三二二 | 下十一 | thmuk | thmuk |
| 三二二 | 下十三 | nám-fon | nám-fon |
| 三七四 | 下四 | 後継される | 後継される |
| 三七八 | 下八 | tɔŋ | * tɔŋ |
| 三七八 | 下十 | nwŋ | nwŋ |
| 重松 淳 | | 「談話…」 | |
| (貞数) | | (誤) | (正) |
| 三九二 | 十二 | 中心とした | 中心とした |
| 三八七 | 十一 | 字額ですわ | 字ですわ |
| 三八六 | 十七 | <ですわ>、<とか>、<ですわ> | <ですわ>、<とか>、<ですわ> |
| 三八六 | 下二 | <ど>とか | <ど>とか |
| | | 若林 真「アンドレ・ジイド…」 | |
| | | 本論文を第一部から第二部に移行する | |
| (貞数) | | (誤) | (正) |
| 四一 | 十三 | Allegret (1900…) | Allegret (1900…) |
| 三九九 | 四 | Elle Allegret | Elle Allegret |
| | | (c) | (c) |
| | 六 | 適む | 摘む |
| | 十 | Jen | Je ne |
| | 十三 | 適む | 摘む |
| | 二十 | 嘘の | 嘘を |
| | 二十六 | 適む | 摘む |
| 三九八 | 下六 | mère | mère |

場武「大全索引」

頁数 (行数) (誤)

四〇 十一 洪川

四一 十二 衛

四二 四 他ニ

四七 七 便ナル

四八 九 いノ二

五〇 四 以後

五四 六、八 心齋橋

五五 三行目の終りに入れる

六 長公主 (長公主) 天子姉妹

十一 股

五七 三行目の冒頭に入れる

五九 八丁

六〇 十一 集大成の改題本で、外題は「挿後いろは節用集大成」

六三 九 引萬代節用集

六一 十六 治右衛門

六三 九 治右衛門

六五 十四 與左衛門

六六 十五 伊兵衛

六八 十四 北島茂兵衛

七〇 九 北島茂兵衛

(正)

四七六 一 北島茂兵衛

四八一 八 眞享曆

四八七 十 庭中

四八九 十五 辨答

四九〇 一三 辨答

四九一 九 實政

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七丁半 集大成 (外題「挿後いろは節用集大成」) の改題本で、外題は「いろは節用集大成」

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

七〇ウ・二 銚原 (銚原) 地乱

四七五 一三

四七六 一

四八一 八

四八七 十

四八九 十五

四九〇 一三

四九一 九

第三部

中村文峰

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

五四下 (頁数)

五四下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

三五下 (頁数)

北島茂兵衛

眞享曆

庭中

辨答

辨答

實政

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

北島茂兵衛

眞享曆

庭中

辨答

辨答

實政

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂

盧・呂